

X50 ver. 1.0.1 追加機能(フェイバリット)

概要

X50 システム・バージョン 1.0.1 では、フェイバリット機能が追加されました。これは、任意のプログラムやコンビネーションを各テン・キー[0] ~ [9] に登録することによって、ワン・アクションでそれらのプログラムやコンビネーションを呼び出すものです。ライブなどのパフォーマンス時に便利な機能です。

フェイバリット機能によるプログラム、コンビネーションの選択

プログラム、コンビネーションをフェイバリットに登録する

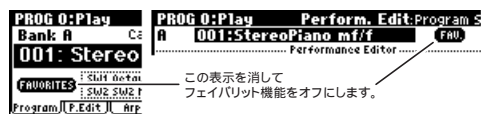
ここでは、テン・キー [1] に任意のプログラムを登録し、テン・キー [2] に任意のコンビネーションを登録する例を説明します。

1. テン・キーに登録するプログラムを選びます。

プログラムの選択方法については、別冊「オペレーション・ガイド」の p.35 を参照してください。

Note: “FAVORITES” 表示が消えていることを確認してください。

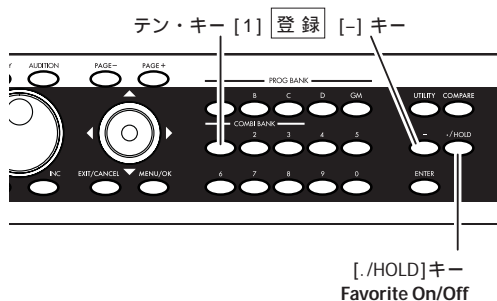
表示されている場合は、[./HOLD] キーを押して、表示を消し、フェイバリット機能をオフにしてください。



2. “Program Select” が選ばれていることを確認します。



3. [-] キーを押しながら、テン・キー [1] を押します。



選ばれているプログラムがテン・キー [1] に登録されました。テン・キーを押している間は、登録完了のメッセージが表示されます。

registered the current to
Favorite-[1]

4. テン・キー [2] に登録するコンビネーションを選びます。

コンビネーションの選択方法については、別冊「オペレーション・ガイド」の p.55 を参照してください。

5. “Combi Select” が選ばれていることを確認します。



6. [-] キーを押しながら、テン・キー [2] を押します。

テン・キー [2] に、選ばれているコンビネーションが登録されました。

registered the current to
Favorite-[2]

7. 同様の手順で、各テン・キー [0] ~ [9] にプログラムまたはコンビネーションを登録することができます。

Note: 事前に登録したテン・キーに再度登録すると、設定が上書きされます。

プログラム、コンビネーションを選択する

登録したプログラムやコンビネーションを呼び出します。

1. [./HOLD] キーを押して、“FAVORITES” を表示します。

フェイバリット機能がオンになります。



2. “Program Select” または “Combi Select” が選ばれていることを確認します。

3. テン・キー [1] を押すと、登録したプログラムをワン・アクションで呼び出すことができます。

同じくテン・キー [2] を押すと、登録したコンビネーションが呼び出されます。

注意事項

Note: Favorites Setup の設定は、電源オフ後も保持されます。ライト（保存）する必要はありません。

Note: Global “Power On Mode” が Memorize のときは、“FAVORITES” 表示 / 非表示（フェイバリット機能のオン / オフ）の状態が、再度、電源をオンにした後も保持されます。

GLOBAL 6: Favorites Setup

Global モードに、GLOBAL 6: Favorites Setup ページが追加されました。

フェイバリット登録したプログラムおよびコンビネーションをリストで確認することができます。また、これらのページでもプログラムやコンビネーションを登録することができます。

6-1: [1]–[5]

6-2: [6]–[0]

GLOBAL 6: Favorites Setup		[1]–[5]
[1]:	[PROG]	A001: StereoPiano mf/f
[2]:	[COMBI]	C096: "Piano & Strings"
[3]:	[COMBI]	C127: Init.Combination
[4]:	[COMBI]	C127: Init.Combination
[5]:	[COMBI]	C127: Init.Combination
[1]–[5] / [6]–[0]		

6-1a: [1]–[5]

6-2a: [6]–[0]

[1]–[5], [6]–[0]

テン・キー・ナンバーです。

Mode [PROG, COMBI]

登録するモード（プログラムまたはコンビネーション）を設定します。

Bank and Number [(PROG) A000...g(d)128, (COMBI) A000...C127]

バンクとナンバーを設定します。バンクは、BANK SELECT の各キーで選ぶこともできます。